

市内活動グループ訪問記

「シモンタイム工房」をよこせ
メールで訪問



新型コロナウイルスの収束が見えないなか、今月も『市内活動グループ訪問記』は、地域活動支援センターシモンタイム工房さんへ、メールでの取材をお願いしました。

ほかほからわあいフェスタ担当の石渡野子さんにこのようにお話を伺いました。

Q1. シモンタイム工房さんの具体的な活動をお聞かせください。

・企業からのラミネートの箱詰めやお箸とお手拭きのセッティング、自主製品の製作で革製品の製作など工賃に繋がるお仕事を行っています。

・通常ではお行事ではカラオケ大会、映画鑑賞、日帰りの旅行、ボーリング大会、調理実習などを行っています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症防止のため外出はほとんど控えてまいりました。

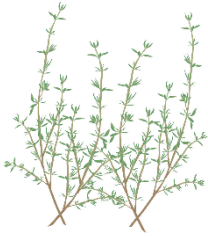


世界にひとつしかない作品です

Q2. シモンタイム工房の発足はいつですか？また、名前の由来がもしあったらお聞かせください。

・シモンタイム工房の発足は平成22年4月1日です。

・シモンタイム工房の植物の名前からとり、花言葉は活力、勇気、清潔感であり、保護者からの提案をきっかけにしました。



Q3. 地域の関わりをどのようにお聞かせください。

・地域のおまつりや、地区社協の福祉まつりなどに参加させていただいたり、南区の地域福祉交流フロンツの行事などに参加させていただいています。

Q4. ほかほからわあいフェスタにコースの部で参加したいのですが、今もコース活動は続いていますか？メンバーの人数や、こういった曲を歌わっていることやありますか？

・縁があってシモンタイム工房の歌を作成してくださった方のマンドリンやギターに合わせ、歌を歌っていました(年2回くらい)。季節の歌など入れた歌集も作っており、それを見ながら歌っていました。シモンタイム工房の歌はどれも良い歌です。どこかで発表出来たらと思います。一昨年のほかほからわあいフェスタに参加させていただいたことがありました。ですが連続中止となりました。何曲か練習していましたがその後は、朝お仕事を始める前にシモンタイム工房の歌を歌うだけになっています。メンバーは17名です。

Q5. シモンタイム工房では練習方法や活動場所など、難しいところがあると思いますが、いかがですか？

・コロナウイルス感染症防止のため、声を出さずこころで歌うようにしています。

Q6. コロナ禍で色々な活動が制限されていますが、その中でも新しい発見や、収束後の展望などをお聞かせください。

・コロナウイルス感染収束後は、我慢していた分外での活動を楽しみたいと思っています。

ほかほからわあいフェスタで、またお会いできる日を楽しみにしています。(小山)

* 地域活動支援センターシモンタイム工房

TEL 0203-11

相模原市南区東林間1-15-18

開所日時 月曜日、金曜日

午前9時～午後4時

休み 土・日・祝祭日、夏季休暇・年末年始

TEL/FAX 042-744-3241



シモンタイムの歌 ～小さな手から～

- 一、 ぼくたちの小さな手から 生まれるものは
それは さわやかな風
それは やわらかな光
なかまこのきずな
みんながつながり つよじ場所
シモンタイム
- 二、 私たちの小さなゆめから かがやくものは
それは あなたのえがお
それは 心おこるよう
あしたへの力
みんながつながり つよじ場所
シモンタイム
- 三、 私たちの小さな場所から 広がるものは
それは やさしいをのせだ
それは たんぼほのようじ
あなたへのおもて
みんながつながり つよじ場所
シモンタイム

